

20日間 Free!! 『ハイエット』誕生10周年!
今なら無料お試しキャンペーン実施中!!

水と環境対策の携帯型実用装置「ハイエット」誕生。「ハイエット」は数十年の研究により開発された育成遠赤外線照射装置です。動植物の生活・成長に欠かせない自然の光で目に見えない不可視光領域です。「ハイエット」は水に育成光線を与え、瞬時に水をミクロ化させ、活力のある水に変化させます。農畜産物の品質・生産性向上がフィールドで続々検証!!

「ハイエット」の使用者の声

北海道芽部郡森町で有機かぼちゃを22haつくっている明井農園の明井清治さん。20歳の昭和53年から現在まで33年間有機農業を続けており10年前に有機JASの登録を受けています。かぼちゃを作り始めた当初は病害虫に悩まされ大変な苦労をされた明井さん。土や水にこだわり続けて得た結論は、農作物の栄養の素は海にある、海産物の堆肥、蟹、ホタテの殻の堆肥を畑に散布し、土に活力を加え、ミネラルをふんだんにかぼちゃに与えることが良いかぼちゃを作る事になる、しかもこのミネラルを吸収させるには吸収性の良い水が不可欠だという事でした。

そのころ出会ったのが、ハイエットでした。特約店の㈱エコ・サップポロの高橋さんから勧められ、活水器ハイエット50型を購入し、種子浸漬処理、育苗時の灌水、定植後の葉面散布などにハイエット水を使ってみました。その結果、収量が3割ほど増加し、昨年は、天候が不順で長雨、日照不足で着果不良が起き、規格外のものがありました。16〜17度というのが一般的な糖度が最大24度までになりました。こうして明井さ



駒ヶ岳をバックにした明井農園の明井さん

んの上質のクリリンかぼちゃは誕生しました。
明井さんからのコメント
「ハイエット水は植物体への吸収がよいというので、ミネラル供給の面で期待しました。効果にはすぐ満足しています。ハイエットを導入して本当によかった。これからの有機農業にいろいろな意味で自信が持てるようになりました。知人にもハイエットの導入をすすめています」と話しています。

もともと有機農業で品質には定評があった明井農園のかぼちゃですが、大手量販店との取引でも一般よりも高値で取引されているということ。消費者からは「かぼちゃらしいかぼちゃ」「本物の味」という声が寄せられています。

加工した『有機かぼちゃペースト』も好評で販売先が増え続けています。

よいものを開発、提供して頂いた「日本創造エネルギー研究所」。「代理店くらげん」さん、ありがとうございます。



【ハイエット製品一覧】

16mmから100mmまで各種あります。取付けは簡単で給水管の口径に合わせてセットするだけ。

お問い合わせ・資料請求は
株式会社くらげん
〒304-0005 茨城県下妻市半谷491-22
TEL 0296-443236
FAX 0296-443418
http://www.hiei-water.com/
http://www.hiei-energy.jp/
日本創造エネルギー研究所